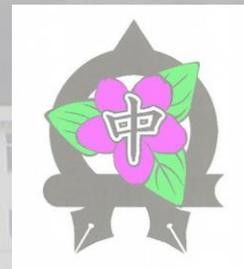


# 協働



## 目標をもって取り組む、挑戦が可能性を広げる

校長 西村 元一

体育大会に向けた取組が始まり、学校に活気が出てきました。

入学式では、私が新規採用で教員になったときのA君の話をしました。A君は、1年1学期からの3年間の成績がずっと同じでした。当時は、技術・家庭科が男女別学で、男子は技術科を学んでいましたが、彼の成績は技術科が「5」で、他教科はオール「1」という極端な成績でした。技術科の勉強だけは、人一倍力を注いだそうです。その理由は、1年の頃から自動車整備工を目指していたからです。希望がかない、卒業後は住み込みで自動車整備の仕事に就き、その後、独学で整備工3級に合格したとの報告を受けました。

しかし、もし卒業後に自動車整備の仕事に就けなかったら、彼は他にどんな生き方ができたでしょうか。厳しい現実が待っていたはずです。

彼からの学びは、次の2点です。目標をもった人間は強い。ぶれることなく目標に向かって進める。そしてもう一つは、可能性を狭めることの危険性です。目標をもちつつ、様々なことに挑戦しながら、自分のできることを増やし、自己の可能性を広げることも大切です。

4月の朝礼では、サッカー日本代表の原口元気選手の話をしました。原口選手が浦和レッズからドイツのプロチームに移籍し、数年たった時の話です。当時、反転力を上げるために、体幹、特に腹筋の強化という大変地味な目標に取り組んでいました。彼が言うには、「自分に足りないと思ったら、どんなに地味であってもその足りないものを手に入れるために具体的な方法を決めて、地道に進めていくことしか、レベルアップの方法が思い浮かばない。それが成果として現れる保証はないし、努力は段階的に成果を生んでいくのではなく、ある時突然現れる。まるで、雲をつかむような目に見えない成果のために、決めたことを地道に進める他に、より高いところへ到達する方法が見当たらない」とのことです。

体育大会が迫ってきましたが、個々の生徒が自分なりの目標をもち、達成に向け具体的な取組を決めて挑戦し、自己の可能性を広げていってほしいと思います。

## 4・5月の奥多摩中学校

### 4月15日（金）マインドマップ講習（1年生）

「よい頭の使い方を、どうやって知るか？」こんな質問から始まったマインドマップ。生徒一人一人の思考力をより高め、考えを深めるための記述方法で、中心となる単語から、木の枝のように関連する言葉を書いていくものです。みんな集中して、楽しく学習できました。教科や家庭学習に活用することで思考力が高まると思います。



### 4月28日（木）離任式

約一か月ぶりに離任された先生方とお会いでき、今までの感謝の思いを伝えました。先生方からは、奥中での思い出や新しい学校の話、「自立」と「自律」についてなど、たくさんのお話をいただきました。新しい学校での、ますますのご活躍をお祈りします。



### 5月6日（金）プロジェクトアドベンチャー

気持ちの良い青空の下、協働して課題をクリアしていく体験学習を行いました。“アドベンチャー”は、文字通りの「冒険」ではなく、「心地よい場所から一步踏み出しチャレンジする」ということで、様々な集団を作り、相手の意見を聞きながら自分の意見も主張する、その中で解決方法を探していくという内容です。楽しく取り組むことができましたが、「プロジェクトアドベンチャーで学んだことはそれぞれ違いますが、大切なことは、それをどのように自分の生活の中で活かしていくかだ」という講師の先生のまとめの言葉を、体育大会でも実践できるようにしていきたいです。



## 部活動の様子

### スポーツ部 <活動種目> バドミントン、バレーボール、ビーチバレーボール

生徒どうしで相談して種目を決めて、様々な競技に挑戦します。5月はまずバドミントンから行う予定です。自分たちでルールを理解し、楽しく切磋琢磨しながら、トレーニングや試合形式など工夫して取り組んでいきます。

2人組でのパス練習から始まり、シャトルやボールなどを空いているスペースへ落としたりコースを狙う練習などをしました。また、試合を桂式（勝ったら上位コート、負けたら下位コートへ移動する）やトーナメント形式で行いました。

### カルチャー部 たくさんの1年生が入部し、活気ある部となりました。

仮入部期間は、校庭や校舎内で自分が惹かれた景色の写真を撮って互いに発表する活動、キャンドル作り体験、「おくてん」（10月頃から開催される町全体の美術展イベント）の実行委員の方の話を聞いて制作アイデアを話し合う、などの活動を行いました。

生涯のカルチャーライフを実現していくことを根底に、調理や音楽、写真や映像、伝統的な手法を用いた制作など、部員でこまめに企画しながら、様々な文化活動に取り組んでいく予定です。



### アウトドア部 4月16日、峰谷川で行われた「サクラマス稚魚放流イベント」

に参加し、その後ルアーフィッシングを楽しみました。5月8日には多摩川・日原川の清掃活動にボランティア部と一緒に参加し、河原のごみ拾いを行いました。



### ボランティア部 現在、ボランティア部では、次の4つの活動を計画または実施しています。

- ①「町をキレイに」 町を清掃し、町の人が快適にすごせるようにきれいにする活動です。駅周辺やバス停、多摩川河川敷、登計トレイルなどで清掃活動を行っています。5月8日（日）には、アウトドア部とコラボして、「フィールド・クリーン・マイスター」主催の多摩川清掃クリーン作戦に参加してきました。釣り人から、「お疲れ様です」「ありがとう」と声をかけられました。
- ②「町をにぎやかに」 町を観光客や人でにぎやかに！という目標から、ドローンを使って奥多摩町の四季折々の美しい自然や景色を動画撮影、発信することで、町をアピールする活動です。現在は、ドローンの練習を行っています。今後、撮影を行っていく予定です。
- ③「高齢者の住みやすい街」 高齢化社会に対応するため、地域包括支援センターなどで高齢者の方と交流し、ゲームなどを行ったりする活動です。どのような活動ができるのか、現在計画中です。
- ④「ウクライナ支援」 現在まだ計画中ですが、学校での校内募金や街頭募金活動を行い、ユニセフの「ウクライナ緊急募金」に寄付しようという計画です。実際の活動を行う際には、発表によってアピールを行う計画です。ですから、今後ウクライナの現状について調べ、発表の準備を行っていく計画です。

地域部活希望者について、4月27日（水）に教育委員会に次のように報告しました。

「地域部活希望 硬式野球1名、卓球1名、バドミントン4名」

結果について少し時間が必要との連絡を受けています。結果通知が来たら該当のご家庭にお知らせします。